



目標達成計画

事業所名 グループホーム優美

作成日: 平成 25年 1月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのかかわりが薄い。	イベントを中心として利用者様日々の生活の様子を知っていただく。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌にお知らせコーナーを設ける。 ・毎月25日の区費の集金や回覧板を利用者と共に行う。 ・イベントの時は地区のマイク放送や回覧板を利用させていただく。 ・近隣の郵便局・お店等に宣伝用POPをお願いする。 ・地域交流スペースにて認知症の勉強会を計画。 	12ヶ月
2	33	看取りや緊急時の医療知識が経験不足。	看取りや緊急時に医療連携を取ることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急マニュアル・終末期マニュアルの見直し。 ・利用者様の緊急連絡網の見直し。 ・看取りケアやエンゼルケアの勉強会の実施。 ・医療との勉強会の実施。 	12ヶ月
3	11	各自の能力は向上したがチームとしてケアが出来てない。	チームとしてケア出来る体制づくり。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議やミーティングを通しお互いの考えを共有する場を作る。 ・カンファレンス・勉強会等持ち回りとし司会進行を行う。 ・研修に参加した場合は研修報告書を作成し回覧する。 ・目標設定や人事考課を活用しモチベーション維持。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。